

杉戸町国際交流協会だより

すぎとっち

Vol.17
2009年5月
広報委員会

SUGITO INTERNATIONAL ASSOCIATION

バスセルトンからの訪問団

我が杉戸町はオーストラリアのバスセルトンと姉妹都市提携を結んでいます。バスセルトンは西オーストラリアにあり、自然が一杯でのどかな、とてもきれいな落ち着いた町です。

ホエールウォッチングや羊の毛皮狩り、バードウォッチング等々挙げればきりがありません。

姉妹都市委員会では、オーストラリアバスセルトンの訪問団を10/29(水)～11/10(月)の13日間受け入れました。

受け入れに当たり、毎週のように夜の7時から9時10時まで役場担当者と何処をどの様にご案内すれば日本や杉戸町をより理解していただけるか検討を重ねました。

結果、今年の見玉は箱根観光に決まり、他に鉄道博物館、町内視察〔杉戸警察署・西小学校授業参観(給食を児童とともにいただきました)・消防本部・環境センター・エコ・スポいずみ等〕、川越の文化視察、隣町の進修館文化祭見学・東武動物公園、グラウンド・ゴルフ、絵手紙、巻き寿司調理体験、ビジネスミーティング等多種多様な試みを計画いたしました。

成田空港まで迎えに行き、市長様はじめ11名の方が到着され、ホームステイ先へ向かわれ、楽しい交流の時の始まりです。

私の家にホームステイしたのは、テッド氏とマーガレットさんのお二人です。お二人はこの訪問で初めてお知り合いになられました。

ステイ先で一日を過ごす日があり、私達は、ボランティア通訳の石井氏と私達夫婦の五人で日光へ。朝6時過ぎにスタートしたため、渋滞にも合わず無事到着。東照宮・華嚴の滝・中禅寺湖を巡り、なんと温泉にまで入り、裸のお付き合いになりました。

何家族かでお食事に行ったり、カラオケを楽しんだりもされ、ホストファミリー同士のお付き合いも広がったように見受けられました。

オーストラリアの人同士でも電車に乗ってジョンレノンミュージアムに行かれたりもしていました。

テッド氏は小・中学校の教頭先生でもあってか、小学校参観では子供たちから絶大な人気を得ていました。

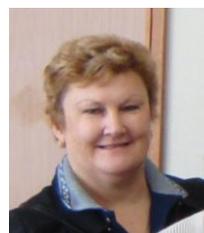
日本の障害を持っている子たちの学校「春日部特別支援学校」にも案内致しました。

マーガレットさんは明るい方で、人を和ませてくれる雰囲気をお持ちでした。絵手紙を上手に書かれ、初めてとは思えない出来栄でした。

1年おきに受け入れをし、我が家では今回で3回目ですが、とても良い人と巡り会っています。ホームステイは大変だとか堅苦しく考えないで、普段の食事・普段の生活を(特別な御馳走はいりません)見ていただく事が一番日本の生活を知っていただけたと思います。

今もメールのやり取りが続いています。今年は日本からオーストラリアへ行き、来年は、受け入れの年となります。皆様も体験してみたいはいかがですか！

姉妹都市委員会 馬場



第1回 国際協力・理解講座

「地球探検 ～アフリカ編～」

2008年は、日本にとっての“アフリカ年”でした。5月には横浜でアフリカ開発会議が開催され、それに合わせて8月2日(土)に第1回国際協力・理解講座として、アフリカの暮らしや文化を学ぶ機会を設けました。

(財)埼玉県国際交流協会の講師である、コンゴ民主共和国出身のディアキ・ビブアング・ロジェイ氏にお話しをして頂き、アフリカの音楽を紹介してもらいました。いろいろな楽器を使っのワークショップは参加者全員で楽しめました。参加者24名で、お子さん連れの方もいらっしゃいましたが、お子さんも楽しめた様子で和気合い合いで過ごせました。茶話会では、なごやかな雰囲気の中、身近な生活のことや話の中に出てきたことについての質問に丁寧に答えて頂き、皆さんにアフリカを身近なものに感じてもらえたようでした。

毎年、このような形でいろいろな国の地球探検をしていきたいと思えます。
国際化推進委員会 嶋津



第2回 国際協力・理解講座

「バスツアーで国際理解！～JICA地球ひろばに行ってみよう～」

平成20年11月22日(土)、秋の晴れ渡ったすがすがしい天候の中、広尾にあるJICA(国際協力機構)に向けてバスで杉戸町役場を発ちました。朝9時15分頃、参加者33名(うち3名は子供)を杉戸町国際交流協会副会長がお見送りして下さいました。行きはおしゃべりしながらあっという間に着いてしまいました。JICAは「青年海外協力隊」や「シニア海外協力隊」を派遣している独立行政法人です。

まず2グループに分かれて、展示スペースの見学と海外青年協力隊の体験談を交互に聞きました。世界の発展途上国のこと、協力隊員として行った体験やらその国のことが分かって勉強になりました。お昼は、施設内にあるカフェスペースによる世界の料理のビュッフェでどれも美味しく食べました。見学、セルフサービス形式の食事ともに大好評でした。

今回は、3委員会の合同研修会を兼ねており、他2委員会からの参加もあり、委員会間の懇親も図ることが出来ました。4時半頃、無事に帰って充実した研修は終わりました。
国際化推進委員会 嶋津



第3回 国際協力・理解講座

「講演&ライブ～アジアの子供たちと環境～」

平成21年3月28日(土)に講師に田代ともや氏をお迎えして「アジアの子供たちと環境」というテーマで前半は講演・後半はライブという形で、途中ティータイムをはさんで楽しい2時間余りを過ごしました。

田代さんは「アフガンのこどもに美味しいものをごちそうする会」通称「ごち会」を主催され、多方面でライブをしながら募金活動をされています。

戦争とか内紛とかで緑あふれるアフガンの大地が荒地と化し今日の食べ物にも困っている子どもたちに種から実を結ぶもの、それを売ることも出来、収入を得ることによって何かを買える・自分たちでただ貰うことばかりでなく、働ける何かをと、いろんなことで手助けできるよう活動されています。

重ねて今年からは、カンボジアの子供たちにもと、活動の輪をひろげています。講演の前日も井戸掘りの資金をカンボジアに届けて帰ってきたばかりで、まだ疲れもとれきらぬままのはずですが講演はとて熱く皆さんを惹きつけたようです。後半のライブは楽しくはずみある内容で参加していただいた皆さんに「又参加させて下さい」とうれしい言葉をかけていただきました。

協力いただきました文房具と募金(25,038円)は後日届けさせていただきます。
国際化推進委員会 渡辺



日本語教室

毎週水曜日西公民館で、昼と夜の2回教室を開いています。外国の人たちが日本で暮らすために必要な日本語を身につけるお手伝いをするのが活動の中心です。最近では受講生である外国の人たちが杉戸町内の中学校に出向いて、自国の文化や習慣を日本語で説明する授業をさせていただいたり、公民館の文化祭に展示で参加したりと、国際交流のための地域活動にも力を入れています。

今年度は、杉戸中学校で「特別授業」という形でいろんな分野からボランティア・変わった職業・外国人による授業など、生徒たちの興味ある授業を1年生から3年生まで、同じ教室で受けるという試みもなされました。日本語教室からは、台湾・中国と2つの教室にわかれ、用意した資料を基に中国語と日本語の言い方の違いを身近な事柄、例えば携帯電話は日本語ではどうか、結婚している夫婦とは、手紙とは等などいくつかの事例を挙げ楽しく伝え、みんなの興味をひきつけそれから、生活様式、給料の違い、生活にかかわるお金のかかり方の違いなど、元(げん)は日本円でいくらか、中国ではどのぐらいのお金で暮らしているか、など具体的に話していくことにより教室が1つになり、講師の話術(わたしは中国教室に参加しましたが)に楽しさを引き出すうまさを感じました。講師の中国のTさんもいい経験をした、楽しかったと言っていました。これからもこういう機会があるたびに大いに力を発揮してくれると期待しています。

国際化推進委員会 渡辺



通訳勉強会

2008年度は、バッセルトン訪問団の受入れがあったこともあり、西公民館の一室では和気あいあいと英語に親しみつつも若干緊張気味?!いいえ、それは私だけだったかもしれません。(笑) クラスに参加されていた皆さんは英語に精通しているだけでなく、人生経験も豊富な方ばかりだったのでお話しされる内容も興味深く、私はこの通訳クラスに参加する度にとってもよい刺激をいただいております。

ファシリテーターを自称される大高先生のアドバイスは常に適確でありながら、心地よくクラスを進行して下さったので、いつも楽しかったです。

話し手の内容を把握し、それを聞き手に応じて英語或いは日本語の文に置き換えつつ、声に出して伝える、という作業は、脳の活性化にもとてもよいそうです。

このような通訳の勉強会にちょっとでもご興味のある方は、お気軽にこのクラスをのぞいてみてください。

きっとまた次回も参加して、自らチャレンジしたくなりますヨ!!

受講者 浅間

英会話教室

元々英語嫌いだった私がこの教室に通う事にしたのは、お友達ができたらいいな・・・という気持ちからでした。それに加え、英語に対する敗北感を払拭したかったのかもしれない。

先生はオーストラリアのパースからいらっしゃったライト・アロンさん。いつも朗らかな方で、ゼスチャーも交えながらポンポンと楽しいリズムを刻むような授業。気がつけば一時間の授業はあっという間に終わり、緊張もせず済みました。生徒さんも英語が大好きでたまらない!といった方々が多く、先生からだけではなく皮膚からも楽しい英語の空気を一杯に吸い込んだ気がします。

この教室で長年の英語嫌いから開放され、沢山の素敵なお友達にも巡りあえました。又、先生の歌う「宇宙船艦ヤマト」のテーマソングに、励まされたと思もなく感じたのは私だけではないはず。小さな積み重ねと小さな幸運が何かを変える事があるのですね。アロン先生、杉戸町国際交流協会の皆様、ありがとうございました!

受講者 志小田



クリスマスティーパーティー2008

毎年恒例のX'mas Partyが、12月14日(日)に、西公民館研修室で行われました。今回は段ボールとクレヨンとはさみを使い、可愛いオーナメントを作りました。それぞれ個性的で素晴らしい物ができました。

世界各国の料理や美味しいケーキも楽しめて、小さなお子さんから3度目の成人式を終えた?と思われる方達まで、あっという間の2時間でした。年末の忙しい中、とても充実したひと時でした。

国際化推進委員会 志賀



産業祭参加

2008年11月3日、今年度も産業祭に「スタンプラリー」と「バルーンアート」で参加し、広報啓蒙活動を行いました。



委員募集!

協会では、現在3つの委員会が活動していますが、(国際化推進委員会、姉妹都市委員会、広報委員会)あなたも一緒に楽しく活動してみませんか。どなたでも気軽に委員会にご参加ください。

平成20年度団体会員、法人会員の紹介

団体会員

埼玉県立杉戸高等学校・埼玉県立杉戸農業高等学校・杉戸町体育協会・杉戸中央ロータリークラブ・杉戸ロータリークラブ・杉の子吹奏楽団

法人会員

(有)あすま商事・新井工業(株)・(株)石井建材店・和泉屋(株)・岩田建設(株)・(有)青柳造園・埼玉りそな銀行杉戸支店・(株)栗原建設工業・(株)斉田油店・埼玉縣信用金庫杉戸支店・学校法人真英舎真英舎学院高等学校・(有)武井鶏園・(有)浜名造園・(株)スガワラ工業・(株)杉戸電設・中央印刷(株)・大葛建設(株)・(株)野口測量・(株)美喜園・東武観光(株)杉戸営業所・東武交通観光(株)・学校法人昌平学園昌平高等学校・(株)舟越製作所・(株)矢島商店・(株)渡勝・(株)ハマナアーキテクツ・細井自動車(株)

積極的にご参加下さい

皆さん、毎月広報すぎとの「INTERNATIONAL ま〜め〜情報」欄をご覧いただいていますか。同欄には協会の企画や活動情報が載っていますので、もっと気軽にもっと積極的にご参加下さい。1人でも多くの方が参加されて、そして皆で国際交流の輪を作りあげていきましょう。

口座振替をご利用下さい

当協会の運営とますますの発展のために、皆様には、会費の納入をお願い致しております。金融機関に出向く手間もなくまた事務手数面の面からも、ぜひ口座振替をご利用下さるようお願いいたします。

杉戸町国際交流協会事務局

埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号 (杉戸町役場住民参加推進課内)

直通電話・ファックス 0480(36)1470

E-mail sugito-int-assoc@muj.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~sugiint>